

秦野市 中学校わくわく学習プリント(国語)

年 組

「【歴史的仮名づかい】と【現代仮名づかい】を確認しよう！」

① 「たづねて」② 「あたへむ」③ 「やうす」を現代仮名づかに直し、すべてひらがなで書きなさい。

答え①

答え②

答え③

Ⅱ【主語と述語】

1 内田さんは、部活動の紹介文を書き始めています。内田さんが書き始めた文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

私たちは、「吹奏楽部」です。部員は20人。顧問は音楽科の加藤先生です。

吹奏楽部の良いところは、練習にも勉強にも積極的に取り組みます。

傍線部「吹奏楽部の良いところは、練習にも勉強にも積極的に取り組みます。」は、「吹奏楽部の良いところ」と「積極的に取り組みます」との言葉の関係が不適切です。この文の内容を変えないように、「取り組みます」の部分を適切に書き直しなさい。

答え

2 「手に汗を握る」は「興奮や緊張ではらはらする」様子を表す慣用句です。「手に汗を握る」または、「手に汗を握った」を文末に用いた一文を書きなさい。なお、「手に汗を握る」の主語を明らかにした上で、「どのような姿(様子)」に「手に汗を握る」のかが分かるように書くこと。

答え

3 次のA、B、二つの文の内容を変えないで、(①)(②)に適切な言葉を入れて一つの文にまとめなさい。

A 「群衆はメロスを励ます。」 B 「メロスは城まで走り切った。」

答え

(①)は、() (②) 城まで走り切った。

【 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。】

【 文章と資料との関係を考える！】

皆さんは、暑いときには何を飲んで、喉を潤していますか？

次の図1～3の家計調査（二人以上の世帯）の結果から「ミネラルウォーター」の購入状況について、見てみましょう。

まず、「ミネラルウォーター」の世帯ごとの支出金額を、2016年から2018年までの三年平均で月別にみると、七月と八月が多くなっています。一方で、一月は220円と一番少なくなっています。

次に、世帯ごとの「ミネラルウォーター」の年間支出金額について、2009年から2018年までの推移をみると、支出金額は2011年に大きく増加し、その後2014年まで減少するものの、それ以降は増加に転じ、2018年に最も多くなっています。

2011年は、三月に東日本大震災が発生し、各家庭で防災意識が高まり、前の年より多くの「ミネラルウォーター」が購入されました。最後に、「ミネラルウォーター」の1世帯当たり年間支出金額を都道府県庁所在市及び政令指定都市別にみると、那覇市が最も多く、次いで、(①)、東京都区部、川崎市、水戸市などとなっています。

また、那覇市の年間支出金額は全国平均の約(②)倍となっています。

「総務省ホームページ」より

問一

図1～3の資料からは、読み取ることの出来ない内容(分析)の書かれた一文を本文から抜き出し、初めの五字を書きなさい。

答え

図1 「ミネラルウォーター」の1世帯当たり月別支出金額 (2016～2018年平均)

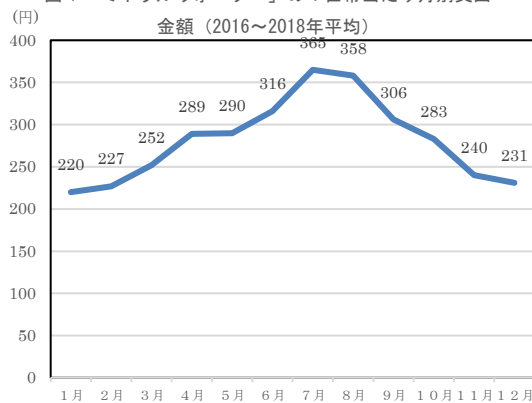


図2 「ミネラルウォーター」の1世帯当たり年間支出金額の推移 (2009～2018年)

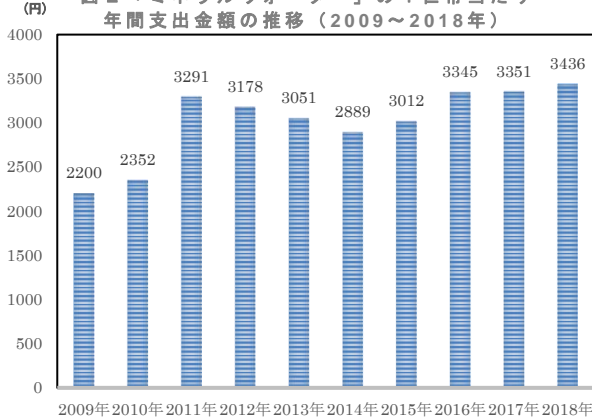
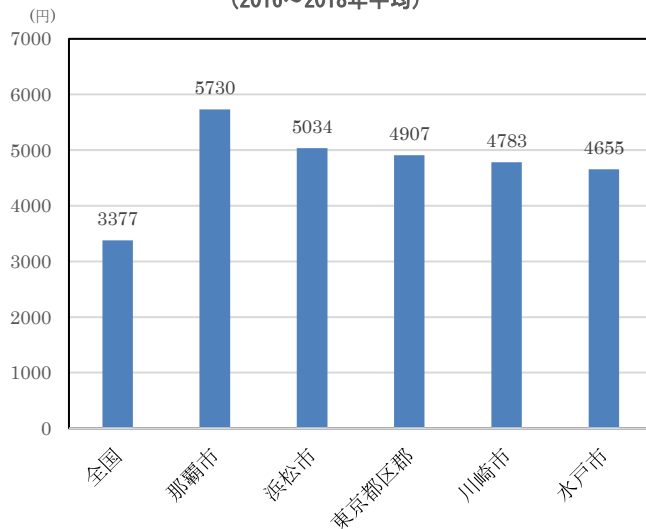


図3 「ミネラルウォーター」の1世帯当たり年間支出金額の都道府県庁所在市及び政令指定都市別ランキング (2016～2018年平均)



問二 文章中の(①)に入る都市名、(②)に入る数値を答えなさい。
 ※②に入る数値は小数第2位を四捨五入して小数第1位まで答えなさい。

答え①

答え②

問一 中西さんが作成したレポートについての説明として最も適切なものを、次の1から4の中から一つ選びなさい。

- 1 「全然」という言葉について、いろいろな使い方を調査するために、インタビューを実施している。
- 2 「全然」という言葉について、文化庁のアンケートの結果から言えることだけを取り上げている。
- 3 「全然」という言葉について、図書館にあった国語辞典や報告書など複数の資料で調べている。
- 4 「全然」という言葉について、否定的な意味の語を伴う言い方の実例を集めて表に整理している。

答え

問二 レポート(No.2)の続きの【このグラフから分かること】には、文化庁が行った「国語に関する世論調査」のグラフから分かることを入れようと思います。【このグラフから分かること】に当てはまる文章として最も適切なものを、次の1から4の中から一つ選びなさい。

- 1 十六歳以上二十九歳以下の人の半数以上が、「全然明るい」と言うことがあるのに対して、五十歳以上の人では一割未満にとどまっている。このことから、「全然明るい」と言うかどうかは、世代によって大きな違いがあることが分かる。
- 2 若い世代では、大多数の人が「全然明るい」という表現を使っているが、年齢が高くなるほど「全然明るい」と言う回数が少し減っている。このことから、「全然明るい」と言うかどうかは、世代によって大きな違いがあることが分かる。
- 3 調査対象となった人のうち、八割近い人が「全然明るい」とは言わないのに対して、二割を超える人たちは、「全然明るい」と言っている。このことから、「全然明るい」と言うかどうかは、世代によって大きな違いがあることが分かる。
- 4 ほとんどの人は、若いときには「全然明るい」という表現を使っても、年齢が高くなるにつれて「全然明るい」とは言わなくなっている。このことから、「全然明るい」と言うかどうかは、世代によって大きな違いがあることが分かる。

答え